プレスリリース
2026 年 11 月 17 日

報道関係者各位

三興バルブホールディングス株式会社
代表取締役社長 長﨑 洋也

福岡県宮若市で小学生の非認知能力を育む「未来共育プロジェクト」始動

12 月 13 日(日)親子で楽しむ体験型教育イベントを開催 主催:三興バルブホールディングス

三興バルブホールディングス株式会社（本社：福岡県福岡市、代表者：長﨑 洋也）は、福岡県宮若市と連携し、地域の子どもたちの非認知能力※1 を育む**「未来共育プロジェクト」**を始動します。その第一歩として、2026 年 **12 月 13 日(日)**、グループ会社である株式会社エフライズ（本社：福岡県福岡市、代表者：岡本 創一朗）が福岡県宮若市に構える製造拠点「宮若.BASE」にて、小学生とその保護者を対象とした体験型教育イベントを開催します。OECD（経済協力開発機構）が進める**「Education 2030」**では、**自ら考え、他者と協力しながら未来を切り拓く力**や、**学校・家庭・地域などが連携して学びを支える**ことの重要性が示されています。本プロジェクトでは、こうした国際的な教育の考え方を踏まえ、建設業界で培ったネットワークや企業の施設を活かし、地域企業が子どもたちの学びを支える**新たな教育の実践**モデルづくりに取り組みます。
イベント公式ページ：https://peatix.com/event/5239904
※1 テストの点数では測りにくい、主体性・協働力・挑戦する力など、日常生活や社会の中で役立つ力のこと。





■未来共育プロジェクト始動の背景・目的

三興バルブグループは、**「建設に、新しい流れを。」**をビジョンに掲げ、人手不足をはじめとする建設業界の課題解決に取り組んでいます。その実現には、既存の枠にとらわれず、**新しい価値を生み出す力**が欠かせません。AI などの技術革新や社会の変化が加速する中、こうした力は建設業界に限らず、社会全体で求められています。OECD が進める教育プロジェクト「Education 2030」でも、**新たな価値を創造する力**や、**他者と協力して行動する力**の重要性が示されています。また、地域や産業界も子どもたちの学びに関わることが重視されています。私たちは、こうした力を子どもの頃から育むことが、次の時代に新しい流れを生み出す人づくりにつながると考え、**主体性や創造性、協働力**といった「非認知能力」に着目しました。この教育の方向性を、企業の施設や人とのつながりを活かした学びの機会として形にするため、グループ会社エフライズが製造拠点を構える福岡県宮若市を起点に、宮若市と連携しながら「未来共育プロジェクト」を始動します。

■「未来共育プロジェクト」について

「未来共育プロジェクト」は、子どもたちの「すげー！」「あ、そうか！」「できた！」という心が動く瞬間を、地域の中に増やしていくことを目指す取り組みです。体を動かすこと、自然に触れること、初めてのことに挑戦すること、失敗してももう一度やってみること。こうした多様な体験を通じて、子どもたちの**主体性・創造性・協働力**などを育む機会を提供します。プロジェクト名の「共育」には、地域や企業もそれぞれの強みを活かして子どもたちの学びに関わり、大人も子どもも**“ともに育ち合う”**関係をつくりたいという想いを込めています。

■キックオフイベント「非認知能力体験」のプログラム

当日は、親子で一緒に取り組むプログラムから始まり、その後は子ども向けと保護者向けに分かれて体験します。子どもたちはスケートボードと自然観察の両方に参加できます。

①ライフキネティックエクササイズ（子ども・保護者）



ドイツ発祥の運動と脳への刺激を組み合わせたエクササイズ、ライフキネティックを親子で体験。

講師：児島信介さん（ライフキネティックトレーナー／ARGHA 代表）
ライフキネティック公認トレーナーとして、福岡県タレント発掘事業での指導をはじめ、スポーツ分野の人材育成や地域の健康づくりなど幅広く活動。

②スケートボードプログラム（子ども）



スケートボードを通じて、子どもたちが挑戦する楽しさや達成感を体験するプログラム。

講師：北島宗和さん（スケートボード教育プロデューサー／株式会社 Chees 代表）
富士急ハイランド「FUJI BerriQs SKATE PLAZA」の企画・プロデュース。「Chees Skateboard School」を設立・運営。神奈川県川崎市・埼玉県川口市を拠点に、自治体や企業と連携した体験イベントや公共空間の活用にも取り組む。

③自然観察プログラム（子ども）



自然の中で昆虫や生き物を探し、小さな発見を通じて、好奇心や探究心を育むプログラム。

講師：平井文彦さん（昆虫映像クリエイター／TOKYO BUGBOYS 代表）
日本テレビ『所さんの目がテン！』に出演中。『すごすぎる昆虫の図鑑』（KADOKAWA）の著者としても知られ、テレビ番組の制作協力や図鑑への映像提供など、昆虫の魅力を伝える幅広い活動を行う。

④子どもの「自律」と「非認知能力」に関するトークセッション（保護者）



子どもの自律や主体性、非認知能力を育むために、大人ができることを考えるトークセッション。

ファシリテーター：加藤智博さん（教育アドバイザー ／ Whats Beyond the Mission 代表）
20 年間の教員経験を持ち、千代田区立麹町中学校では工藤勇一元校長のもと学校改革を推進。その後、立命館守山中学校・高等学校でコーチングや脳神経科学を活用した教育を実践。共著に『自律と尊重を育む学校』（時事通信社）。現在は学校や教育委員会、企業への研修など幅広く活動。

トークセッションスピーカー



児島 信介さん
ライフキネティックトレーナー
ARGHA 代表



児島 愛さん
ビジョンアセスメントトレーナー
ARGHA トレーナー
ビジョントレーニングを通じて、一人ひとりの「見え方」に寄り添った指導を実践。福岡県タレント発掘事業や教職員研修などで活動。



岡本 創一朗さん
株式会社エフライズ 代表

企業経営を通じて非認知能力の重要性を実感し、本プロジェクトを発案。地域企業ならではの教育環境づくりに取り組む。

■今後の展望

今回のキックオフイベントを第一歩として、今後は定期的な体験プログラムの実施や地域企業との連携を検討していきます。一度きりのイベントで終わらせず、**子どもたちが継続的に新しい体験や学びに出会える環境**を、地域とともにつくっていきたいと考えています。

■開催概要

タイトル	未来共育プロジェクト「非認知能力体験」キックオフイベント
日程	2026 年 12 月 13 日（日）9:00～12:30
会場	宮若.BASE（株式会社エフライズ）福岡県宮若市上大隈 194-1
対象	小学生のお子さまとその保護者
参加人数	40 組（保護者同伴）※先着順
参加費	無料
募集方法	イベント公式ページ https://peatix.com/event/5239904 よりご応募ください。
主催	三興バルブホールディングス株式会社
後援	宮若市、宮若市教育委員会
協賛	株式会社エフライズ
協力	北九州市立大学法学部石松ゼミ　福岡スケートボード協会
教育設計監修	加藤 智博（Whats Beyond the Mission 代表 ／ 教育アドバイザー）

※プログラムに必要な用具については主催者側で準備します。
※雨天時の実施内容については、事前に参加者の皆さまへご案内します。

【会社概要】

三興バルブホールディングス株式会社　（所在地 福岡市博多区石城町 12-1）代表者：長﨑 洋也
1947 年創業。79 年にわたり、配管資材の供給を通じて建設現場を支えてきました。現在は、**商社**としての基盤に、**設計・施工・製作を手がけるエンジニアリング**機能を加え、**資材調達から現場施工まで一貫して対応**。建設業界で培った経験を活かし、地域社会にも目を向けながら、社会課題の解決に挑戦する企業を目指しています。

株式会社エフライズ（所在地 福岡市博多区石城町 12-1）代表者：岡本 創一朗
2020 年創業。配管設備を工場であらかじめ組み立てる**「モジュール工法」**を通じて、建設現場の**省力化と生産性向上**を支える**エンジニアリング会社**です。福岡県宮若市に製造拠点「宮若.BASE」（敷地面積 16,500 ㎡）を構え、最新の加工設備を活用したオフサイト生産により、**図面作成から加工・施工までを一貫**して提供しています。

ニュースソースとしてご活用いただければと存じます。
お問い合わせやご取材の依頼もお待ちしております。

【お問い合わせ先】
三興バルブホールディングス株式会社　〒812-0032 福岡市博多区石城町 12-1(本社)
経営企画部 広報担当：掃本 梨緒（ほきもと りお）
E-mail：kikaku_kouhou@sankovalve.com
TEL：092-263-5490　携帯：070-8718-0521　FAX 番号：092-271-5683
三興バルブホールディングス HP：https://sankovalve-holdings.co.jp/

イベント詳細
お申し込みはこちら